

10月から朝市・白里遊楽市の開始時間が変更

- ◇朝市
 - 日時 毎週(日)8時～8時30分
 - 会場 市役所駐車場
- ◇白里遊楽市
 - 日時 毎週(日)15時～16時
 - 会場 農村環境改善センターいづみの里



▲人気の朝市

「介護のお仕事再就職セミナー」を開催

福祉・介護分野に就業していない方の新規・再就業が円滑に進むよう、介護サービスの知識や技術等を再確認するためのセミナー（無料）を開催します。

▶実施日・内容

- ①10月21日(月) 「介護保険制度の概要等」
- ②10月28日(月) 「移乗・移動、食事等の実習、口腔清潔等」
- ③11月18日(月) 「排泄ケア等の実習、入浴・清潔保持等」
- ④11月25日(月) 「認知症の理解、関わり方等」

▶時間=13時30分～16時30分
▶会場=中央公民館1階講義室
▶対象=現在、福祉・介護の分野に就業していないホームヘルパー等有資格者または福祉・介護の仕事に関心のある方で、福祉・介護の職場への就職を希望されている方。
▶持ち物=筆記用具
▶服装=動きやすい服装
▶申込方法=申込書を提出（ファクス・郵送可）
※申込書はホームページからダウンロードできます。ダウンロードできない場合は、電話で問い合わせください。

■●高齢者支援課介護保険班
☎0475(70)0309 ㊟0475(70)1093

あんとんねえさ〜九十九里地域認知症家族の会 in 大網白里市

認知症の方を介護されている方同士で、介護の悩みや困っていることなどを語り合ってみませんか。

▼日時 10月4日(金)13時30分

▼会場 中央公民館2階談話室 15時

▼内容 認知症の個別相談、参加者同士の交流

▼対象 認知症の方(疑いを

令和2・3年度の入札参加資格審査申請の受付を実施

令和2・3年度に大網白里市が発注する建設工事、測量・コンサル、物品 委託の入札に参加を希望される方は、次のとおり入札参加資格審査申請を提出してください。

今回の申請は「ちば電子調達システム」を利用した申請となります。

▼業種区分

- ① 建設工事
- ② 測量・コンサル
- ③ 物品
- ④ 委託

▼申請受付締切 11月15日(金)17時まで

▼書類提出先

〒260-0855
千葉市中央区市場町1-1
千葉県庁南庁舎2階
千葉県電子自治体共同運営協議会共同受付窓口

▼マニュアル等の入手先

ちば電子調達システムホームページ

▼名簿有効期間 令和2年4月1日～令和4年3月31日

詳細は市ホームページおよびちば電子調達システムホームページで確認ください。

■●財政課契約管財班
☎0475(70)0312

市長とのふれあいミーティングを開催



市では、市民や各種公益団体、事業者等、幅広い分野に携わる多くの方々との自由な意見交換を行うことで「未来に向けてみんなでつくる！住みたい・住み続けたいまち」に向けた今後の市政運営への参考とするため、ふれあいミーティングを開催しています。

14回目となる今回は、市と協働で「認知症カフェ」や「子ども食堂」を行っている社会福祉法人 翡翠会の皆さんにお話を伺いました。

※「社会福祉法人 翡翠会」以下「翡翠会」

市長 認知症カフェや子ども食堂を開催しようと思ったきっかけは何ですか。

翡翠会 市内でグループホームを建設しようとした際になかなか理解が得られなかった経験から、私たちの取り組みが、まだ地域の方々に浸透していないと感じました。

施設の利用者の方とご家族の方だけでなく、地域の方々にもお役に立てるような事業をできればと、市との協働事業に応募して「認知症カフェ」を開催しようと思いました。

市長 どのくらいの頻度で開催しているのですか。

翡翠会 認知症カフェは月2回、第2・4(木)に開催しています。奇数月の第2週は、「あんとんねえさ〜(九十九里地域認知症家族の会)」の開催場所にもなっています。

市長 認知症カフェには、どういった方が来られますか。

翡翠会 認知症の方とご家族だけを対象にすると、そうした方が来づらい雰囲気になってしまいます。

そこで、なるべく地域の方々に広く参加していただき、認知症の方が近くにいたときに、ケアマネジャーや地域包括支援センターの方が関わって、相談に乗れるような環境づくりを進めてきています。

市長 認知症への理解促進は市だけでやろうとしても到底できないので、そうした場を提供していただいていることを非常にありがたいと思います。

カフェにはどのようなメニューがあるのですか。

翡翠会 日替わり定食やもつ煮込み定食、チャーシュー丼、スイーツなどです。すべて手作りで、喜んで食べていただ

いています。また、出前講座がある日は、ロコモ予防や糖尿病予防など、テーマに合わせて日替わり定食のメニューも用意しています。

スイーツは、広報紙で募集したボランティアの方と試行錯誤しながら一緒に作っています。

市長 子ども食堂は大網ロータリークラブの協賛なのですね。

翡翠会 認知症カフェの集客のためのイベントを考えた中で、市になかった「子ども食堂」をやりたいと思いました。

食材費などを独自に捻出するのが難しかったので、大網ロータリークラブさんに相談したところ、快く資金や食材を提供していただくことができました。

市長 参加者の反応はいかがですか。

翡翠会 お子さんに感謝の手紙をいただいたこともあります。また、お子さんやご家族が介護の施設に入る機会もなかなかないので、興味をもっていただく一歩になればと思います。

食事を作ってくださいボランティアの方も、子どもたちの喜ぶ顔が励みになるとおっしゃっていました。

市長 この活動を通じて、どのような地域にしていきたいですか。

翡翠会 ロータリークラブの理念に「職業奉仕」というものがあります。仕事を通じて地域社会に役立つことをして、よい地域にしていこうとするものです。皆が権利を主張するのではなく、それぞれが譲り合い、助け合いながら住みよいまちになればと思います。

市長 市民と一緒に大網白里市をよくしていこうという熱い思いを受け取り、心強く思います。

本日は貴重なお話をありがとうございました。

地域包括支援センターだより

認知症かな?と思ったら ~認知症初期集中支援チームがお手伝いします~

認知症になっても本人の意思を尊重し、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けるため、認知症の方やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を設置しています。早期診断・早期対応に向けた支援をします。

◇認知症初期集中支援チームとは

本人や家族、ケアマネジャーなどから相談を受け、認知症が疑われる方や認知症の方のご自宅を訪問し、必要な支援を行い、自立した生活のサポートをする専門職（認知症専門医、保健師、社会福祉士）のチームです。サポート期間はおおむね6か月です。

その後はケアマネジャーなどの関係機関や本人に必要なサービスへつなぎます。

◇どんな人が対象?

40歳以上で、自宅で生活している認知症が疑われる方や認知症の方で、次のいずれかに該当する方。

- ・認知症の診断を受けていない方、または治療を中断している方
- ・医療サービスや介護サービスを利用していない方、または利用を中断している方
- ・何らかのサービスは利用しているが、認知症による症状が強く、どのように対応したらよいか困っている方

◇相談から支援までの流れ

①相談

認知症の方や家族から地域包括支

援センターに相談

②自宅訪問

認知症初期集中支援チームが家庭を訪問し、本人の状況を確認

③チーム員会議

認知症の専門医を含めた「認知症初期集中支援チーム員会議」において支援の方向性を検討

④支援の実施

専門機関への受診促進・調整、介護保険サービスの利用に関する支援、認知症の重症度に応じた助言、生活改善の助言、介護者への助言・支援など

⑤引き継ぎ

チームとしての支援の終了に伴い、医療や介護関係者への引き継ぎ

⑥モニタリング(効果・成果の観測)

支援終了からおおむね2か月後、引き継ぎ後のモニタリング

費用は無料です。認知症は早期発見・早期治療により進行を遅らせることができます。認知症が気になる方、認知症の家族のことでお悩みの方は、お気軽に地域包括支援センターへご相談ください。

■●地域包括支援センター

☎0475(70)0439
在宅介護支援センターおおあみ緑の里
☎0475(73)5146
在宅介護支援センター杜の街
☎0475(70)1666